

政隆会

路面電車延伸計画

問 路面電車延伸計画は、環状道路の整備やパーク・アンド・バスライドの推進により、都心部への流入車両を減少させた後に、可否を問うべきでは。

答 路面電車延伸は、高齢社会、環境悪化、中心市街地の空洞化等の急速な進展に対応する総合的な交通政策の一施策と考える。今後、建設コストの縮減や費用負担、採算性等を精査し、市民への情報公開に努めたい。



可否が問われている路面電車延伸計画

平成14年度の 予算編成方針

問 平成14年度予算における要求段階での収支見込みは新規事業等予算編成の方針は。

答 約百九十五億円の一財源不足が見込まれ、今後、地方債充当率が引き下げられた場合、さらなる不足が予想される。今までの徹底した事業の精査、重点化を図って予算編成を行う必要がある。新規事業については、本市の将来に向けた戦略的な都市経営に合致する事業を優先したい。

市周辺部の汚水処理施設 整備手法検討へ

問 市周辺部の下水道整備を推進するため、公共下水道と農業集落排水・合併処理浄化槽の投資比率を、現在の九七対三から九 対一 程度に変更しては。

答 岡山市汚水処理施設整備検討委員会で、周辺部を含め市全域の汚水処理のあり方を検討する予定だ。今後、検討結果を踏まえた総合政策審議会の答申を待ち、周辺部の整備手法を議会へ諮っていききたい。

共産党

平和を願って

問 戦災犠牲者名簿の完成を。平成13年度中に調査を終え、名簿の作成に取りかかるが、判明者が加筆できるように配慮し、充実に努めたい。



戦災犠牲者名簿の作成に向けて

農業委員への 女性登用促進を

問 男女共同参画推進の立場から、現在、女性のいない農業委員への登用は。

答 農業委員会系統組織では、女性や青年農業者等が選挙委員へ立候補できる環境づくりや選任委員への登用を推進しており、本市でも、行動力ある人材の登用促進を関係団体に働きかけていききたい。

足守川パイプライン

本市の主体的調査を

問 約百億円の市負担が見込まれる足守川パイプライン化事業で、市の主体的調査を。

答 新庄（一六九㊦）・黒住（二一五㊦）地区の流量調査では、かんがい期の上流水量が判断できない。国の年間の調査結果を待ちたい。

政新クラブ

希少野生生物の保護

市民協働で推進

問 市内二水域が、希少野生生物が生息する「日本の重要湿地」に選定されたが、本市の野生生物保護への取り組みは、絶滅の危機にあるスイゲンゼミタナゴの保護対策は。

答 種の保存という使命を担う立場から、具体的取り組みを進めたい。パートナーシップ事業やアダプト制度により、生



求められる自然との共生(スイゲンゼミタナゴ)

産廃処理施設許可で 市民の意見を反映

問 産業廃棄物処理施設等の許可に当たり、利害関係者の意見を取りまとめる専門の機関を設置しては。

答 現在の許可制度は、市民の意見が反映されない形になっている。審査過程において、市民から出た意見を専門的に公正な立場から判断し、それを基準に水質管理等の条件を付すような機関が必要と考えている。